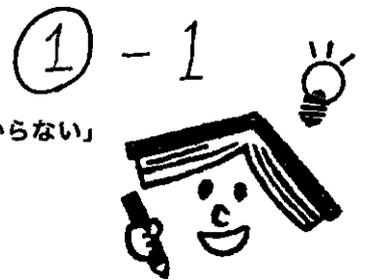


読書感想文

Q & A



イメージキャラクター おほんちゃん

「読書感想文をどうやって書いたらいいかわからない」
「どんな本を読んだらいいかわからない」
そんな声にお答えします。
さあ、読書感想文にチャレンジしよう！

Q なぜ、本を読むことが大切なのですか。

A 一冊の本が、人生を変えてしまうことがあります。本の中で旅をしたり恋をしたり、冒険をしたり……。人は本の中でいろいろなことを体験できます。登場人物と自分の生き方や考え方を比べて、共感したり反発したりします。また、本を使って、疑問に思ったことを解決するために調べることもできます。本を読んで新しいことを知ると、びっくりしたりうれしくなったりします。本は、人の心を成長させてくれ、いろいろなことを教えてくれる友だちです。

Q 読書感想文は、何のために書くのですか。

A 書くことによって考えを深められるからです。読書感想文を書くことを通して思考の世界へ導かれ、著者が言いたかったことに思いをめぐらせたり、わからなかったことを解決したりできるのです。ですから読書感想文は「考える読書」とも言われます。また、どんなに強く心を動かされても、時がたてばその記憶は薄れてしまいます。読書感想文は自分自身の記録です。読み返すことによって、いつでも「感動した自分」に出会うことができるのです。

Q 「課題読書」・「自由読書」って何ですか。

A 読書感想文コンクールの主催者が指定した本を読んで書くのが「課題読書」です。本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの中から、学年に合わせて、多くの感動を得られたり新たな知識を得られたりする本を、フィクション、ノンフィクション、外国作品など幅広く選んだものです。ぜひ読んでみてください。一方、自分で読みたい本を自由に選んで読書感想文を書くのが「自由読書」です。フィクションでもノンフィクションでもかまいません。読書感想文は「読書の幅」を広げるチャンスです。ふだん物語や小説をよく読む人は科学の本にチャレンジしたり、スポーツの本をよく読む人は伝記を読んだりしてみてください。

Q 何をどう書けばいいかわかりません。どうすればいいですか。

A 本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。そしてもう一度本を読んでみましょう。自分の生き方や経験と本の世界とを照らし合わせると、いろいろなことが見えます。感じたこと、思ったこと、連想したことなどを忘れないうちに全部メモしておきましょう。そうしたら、順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったりするか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。先生や家の人と相談してみるのもいいでしょう。そうするうちに何をどう書けばいいのかが、自分が一番言いたいことは何なのかがはっきりしてきます。書き終わった時には、それまでとはどこか少し違った自分になっていることに気づくはずですよ。

Q どんな本を読んだらいいのかわかりません。教えてください。

A 思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおしたり、新しいことを教えられたり……。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。迷ったら、自分のことをよく知っている人、たとえば家族や担任の先生、教科の先生、部活の顧問の先生に相談してみましょう。「本の専門家」の図書館の先生に相談してもいいでしょう。友だちと本を紹介し合うのもいいですね。

Q 題名はどうつけたらいいですか。

A 本を選ぶとき、本の題名を見ながら「おもしろいかなあ？」とか「読んでみようかなあ？」と考えることはありませんか。題名一つ見ただけで「読んでみたい」とか「読みたくない」とか思ってしまう。魅力的な題名は人をひきつける力があります。せっかく書いた読書感想文ですから、人が読んでみたくなるような題名を考えましょう。自分が一番感動したことやもっとも言いたいことの、中心となることをば考えて題名にするといいでしょう。

Q 読んだ本の本文や解説などを引用してもいいですか。

A 読書感想文は、本を読んだ自分の思いや心の動きを中心に書くものですから、できるだけ自分のことばを使って書くようにしましょう。確かに解説やあとがきなどは、本の世界をより深く理解するために参考になることがあります。ですから、場合によっては引用する必要が出てくるかもしれません。そのときは、どうしても必要な部分だけを引用することにして、必ず「」（カギカッコ）でくくりましょう。

Q 字数は規定の字数以内なら何字でもいいですか。

A 本を読んだ感動や本を読んだ考えたことを、人に伝えるように十分に書き表すためには、ある程度のことばの量が必要です。心の中にあふれる思いを、たくさんのことばを使って表現してみましょう。字数の規定はいわばことばで表現できるグラウンドの広さです。せっかく広いグラウンドが用意されているのに、それを自分で狭くする必要はありません。規定の字数をなるべくいっぱい使って、思いっきり読書の感動を表現してみましょう。

第70回青少年読書感想文全国コンクール応募要項(抜粋)

対象図書

① - 2

○課題読書

主催者の指定した図書(課題図書)。
同一部内における学年指定はありません。

○自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、点訳・音訳したものの情報を添えてご応募ください。

応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで(2004年4月2日以降に出生の者)とします。

応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- ①小学校低学年の部(1,2年生)……………課題読書・自由読書
- ②小学校中学年の部(3,4年生)……………課題読書・自由読書
- ③小学校高学年の部(5,6年生)……………課題読書・自由読書
- ④中学校の部……………課題読書・自由読書
- ⑤高等学校の部……………課題読書・自由読書

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

用紙・字数

①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。

②文字数については下記のとおりです。

- 小学校低学年の部(1,2年生)……………本文 800字以内
- 小学校中学年の部(3,4年生)……………本文 1,200字以内
- 小学校高学年の部(5,6年生)……………本文 1,200字以内
- 中学校の部……………本文 2,000字以内
- 高等学校の部……………本文 2,000字以内

③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。

④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

応募作品

①応募は日本語で書かれた作品に限ります。

②応募は課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。

③応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。

④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。

⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクール Web サイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

作品と氏名等の使用・公表と著作権 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。

②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物や Web サイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。

③入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

作品提出

本コンクールに学校として参加するか否かは各学校の判断に委ねられています。まずは、在籍校に本コンクールへの参加有無をご確認ください。

*詳しい要項は青少年読書感想文全国コンクール Web サイトをご覧ください。

公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

NO. 1

~~赤子キス止め~~

原稿用紙のナンバリング

- 原稿用紙の「枚目の」符番から本文を書くようにご指導ください。
- 作品に表紙は不要です。

自由 「自分の舟」 六年 桜井翔

赤子キス止め

作品は二つ折りしたものを重ねて、二か所赤子キス止めした後、自由文の題名と学年名前を記入してください。

どちらの内容も併外余白部に記入

「書名」
著者名(出版社名)

『西の魔女が死んだ』
梨木果歩(新潮文庫)

原稿・自由のどちらか
「自由文の題名」
学年名前

い
る
の
教
室
の
教
中
の
中
に
、
落
と
し
物
が
人
っ
て

研究のまとめ方

②

◎レポート、パネルなどを仕上げるときに以下の項目を参考にして、作品をつくりましょう。

「タイトル」「題名」		どんな研究なのか分かるようにしましょう。ただし、あまり長くなりすぎない方がよいので、長くなる場合はサブタイトルをつけるとういでしょう。また、パネルや模造紙などに作成するときは、研究のはじめにくる顔でするので、大きく見やすく書くこと全体のバランスが良くなります。	
小学生	中学生	項目に対する内容	
①	「研究の概要」 <small>なくていいです</small>	「要旨」「概要」	研究したことを大まかにまとめたもの。研究の要点をまとめて、分かりやすく記入しましょう。
②	「研究の目的」 「研究のきっかけ」 「動機」	「研究目的」 「問題提起」	この研究をなぜ行ったのか、どんな目的で行ったのかについて、学習や生活の中から自分がすでに知っていたことと関係付けて書くようにしましょう。自分の予想や仮説などもあってもいいですね。
③	「研究方法」 「観察・実験の計画」		観察、実験、調査などの研究の方向性によっても見やすさ、分かりやすさ、伝わりやすさは変わります。どのようにまとめるとよいか、研究の目的を達成する方法、手順などについて書きましょう。研究を進めるためにどんなことを明らかにしたいのか考えることで、調べ方が決まりそうですね。(なぜその方法を使ったのか、説明できるとよいでしょう)
④	「(観察・実験の結果)」		行った研究(観察や実験、調査)の結果を書きましょう。自分の考えは入れず、数値や記録などの情報のみをまとめます。
⑤	「結果から考えたこと」 「考察」	「考察」	得られた結果をすでに知っていたことと関係付けて考え、この研究からどのようなことが分かったのかを書きましょう。また、今後どのようなことが考えられるのかも書きましょう。 ※追加で調べたいことが見付かった場合は、新たに「研究方法」を決め、「結果」をもとに「考察」しましょう。

⑥	「まとめ」「結論」 「研究して分かったこと」		研究全体を通して分かったこと、気付いたことを記入しましょう。「結果」だけではなく、「研究の目的」や自分の予想など、全体を通して振り返って考えることが重要です。(今後の研究課題があれば書いておきましょう。)
⑦	「参考文献」		用いた文献・資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度を書きましょう。インターネットで調べたことは、URLを書きましょう。
⑧	「おわりに」「最後に」 <small>なくてもいいです。</small>	「謝辞」	書くことで、研究に協力してくれた方々に感謝の気持ちを伝えましょう。また、小学生なら、研究を進めながら大変だったことや難しかったこと、驚いたことや嬉しかったことなどみなさんの感想を書いてもいいですね。
⑨	「図表、画像」		レポートでまとめるときなどは最後につけます。図や表が何を示しているのか、題名や番号などを付けましょう。 ※データで提出するなど制限がある場合、容量の大きな画像、写真等はなるべく使用しないようにしましょう。

○作品を仕上げたあとに……。

次の点について、作品と照らし合わせて確認してください。

- ① 研究目標は明確で、しぼられていますか。
- ② 独創性が発揮されていますか。創意工夫はありますか。
- ③ 専門的な問題だけでなく、その基礎になる研究は十分できていますか。
- ④ 研究の進め方、まとめ方が科学的に行われていますか。
(個々の段階がそれぞれ観察、実験で実証されていますか)
- ⑤ 結果の整理が適切ですか。
- ⑥ 作品の内容や展示物に余計な物や無駄はありませんか。
- ⑦ 出品に関する規定に則っていますか。



それでは、これらのことに気を付けながら、作品をよいものに仕上げてください。

第52回 川口市児童・生徒・教職員発明創意工夫展出品票（作品の部）

川口市立

学校

年

フリガナ
氏名

1 作品名 _____

2 考案の動機

3 考案のポイント（使用効果）

- (1)
- (2)
- (3)

4 作品の見取り図（スケッチ・写真添付可）

5 作品の解説、感想、その他

※濃いえんぴつ または、ボールペンで記入してください。

第52回 川口市児童・生徒・教職員発明創意工夫展出品票（発表の部）

川口市立

学校

年

フリガナ
氏名

1 研究主題 _____

2 研究の動機

3 研究の成果と今後の課題

4 研究の感想、その他

※濃いえんぴつ または、ボールペンで記入してください。

第74回“社会を明るくする運動”

④
1
1

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

埼玉県作文コンテスト 実施要領

趣旨

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この運動は、昭和26年に始まり、今回で第74回を迎えます。

本作文コンテストは、次代を担う県内の小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

主催

“社会を明るくする運動” 埼玉県推進委員会
法務省 さいたま保護観察所

後援

埼玉県教育委員会 埼玉県保護司会連合会 更生保護法人埼玉県更生保護観察協会
埼玉県更生保護女性連盟 埼玉新聞社

応募規定

●資格

埼玉県内の小学生及び中学生
(義務教育学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及び中学部に在学する者並びに外国人学校に在学する者で小学生及び中学生に準ずる生徒を含む。)

●テーマ

“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。

●原稿の枚数

400字詰め原稿用紙(さいたま保護観察所HPから専用原稿用紙(縦書)をダウンロードできます。)3～5枚程度(ただし、小学校低学年についてはこの限りではありません。)
※市販規格の原稿用紙は使用可(ただし裏表タイプは不可)。オリジナル規格の原稿用紙は用いないでください。

●応募方法及び応募締切日

作品の原本に必要な事項を記入した「応募票」を添えて、下記の応募先へ令和6年9月6日(金)(必着)までに郵送してください。

★学校でまとめて郵送します

●応募先・照会先

〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 3-16-58
さいたま保護観察所 更生保護振興班内
“社会を明るくする運動”

埼玉県推進委員会事務局

担当: 棚橋

TEL: 048-861-8287

FAX: 048-836-1373

9/2(月)までに提出してください。

●その他

- ・応募作品は、他の作文コンテスト等への応募作品又は応募予定作品を除く**自作・未発表のものに限りますが**、第74回“社会を明るくする運動”に関連する行事等で発表するものについては差し支えありません。応募者の持つ様々な特性に応じた合理的配慮については、十分にいきます。なお、応募規定に沿わない作品については、審査対象外となることがあります。
- ・応募に当たっては、氏名、学校名、学年、作品名及び作品内容が報道機関やインターネット等により**公表される可能性があることについて、あらかじめ応募者及び保護者の承諾が得られていることを前提とします。また作品の公表・掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。**
- ・応募できる作品は、**1人につき1つまでです。各作品には、必ず題名、学校名、学年、氏名の記載をお願いします。**
- ・応募者全員に参加記念品を送ります。
- ・応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。また、**作品は返却しませんので**御了承ください。

1
2

選考

●中央推進委員会に推薦する作品を選考するための埼玉県推進委員会審査基準

審査項目	視 点
趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・「犯罪や非行のない明るい社会づくり」「犯罪や非行をした人の立ち直り」という“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえているか。 ・日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことなどを基に、犯罪や非行、地域社会における交流などに関して考えたことや感じたことが書けているか。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見、考えたこと、感じたことが取り上げられているか。 ・自分の体験や経験に基づいているか。 ・創造性、独創性があるか。 ・読み手の心に響くものがあるか。
表 現 形 式	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手を引きつけるような文章であるか。 ・読み手が読みやすい文章であるか（文章の構成がしっかりしているか）。 ・具体例が挙げられているか。 ・効果的で工夫された書き方をしているか。 ・用字、符号の使い方や、原稿用紙の使い方が適切であるか。

表彰(予定)

小学生の部、中学生の部ごとに表彰を行います。 ※表彰の詳細は未定

- “社会を明るくする運動” 埼玉県推進委員会委員長（埼玉県知事）賞 …… 1名
- さいたま保護観察所長賞 …………… 2名
- 埼玉県保護司会連合会会長賞 …………… 若干名
- 埼玉県更生保護観察協会理事長賞 …………… 若干名
- 埼玉県更生保護女性連盟会長賞 …………… 若干名
- 埼玉新聞社長賞 …………… 若干名

入賞者には表彰状、副賞を贈呈します。
また、優秀な作品については、全国のコンテストに応募します。

審査員(予定)

- ・埼玉県関係者 ・教育関係者 ・更生保護関係者 ・マスメディア関係者 ・さいたま保護観察所長 ほか

※実施要領や原稿用紙は、さいたま保護観察所HPからダウンロードできます。
→ https://www.moj.go.jp/hogo1/soumu/hogo_k_saitama_saitama.html



応募作品を通じて知り得た個人情報については、「個人情報の保護に関する方針」に基づき取り扱います。また、同個人情報は、作文コンテストにかかる目的のみに使用し、作品は、書類保存基準により保管し、保管期間経過後は適切に廃棄処理します。

④ - 3

事務局使用欄→小学

中学

第74回“社会を明るくする運動”埼玉県作文コンテスト
応募票 (令和6年9月6日(金)必着)



(氏名・ふりがな)

(住所)

〒 —

(電話番号) — —

(学校名)

(学年)

(保護者の方にご記載をお願いいたします。)

入賞作品について、公表（報道、インターネット、各種広報誌）、作文集等を作成する場合のご意思を確認いたします。ご本人とよく相談の上、✓をお願いいたします。

- 応募作品が公表、関係機関誌、作文集等に掲載されることに同意する。
- 作品の趣旨を損なわない範囲で、一部修正されることに同意する。
- 応募作品の公表・非公表の判断を事務局に委ねることに同意する。

保護者ご署名

()

(保護者の携帯電話番号等

— —

)

※この応募票はA4サイズのままでお使いください。

※コピー等を取り、参加記念品が届くまで保管してください。

(応募先・照会先) “社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会事務局

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂3-16-58

さいたま保護観察所 更生保護振興班内

担当：棚橋

TEL：048(861)8287

FAX：048(836)1373

小学生 全学年対象

はたらく人を応援する

学習課題に
おすすめ!

第11回 こども作文コンクール

⑤-1

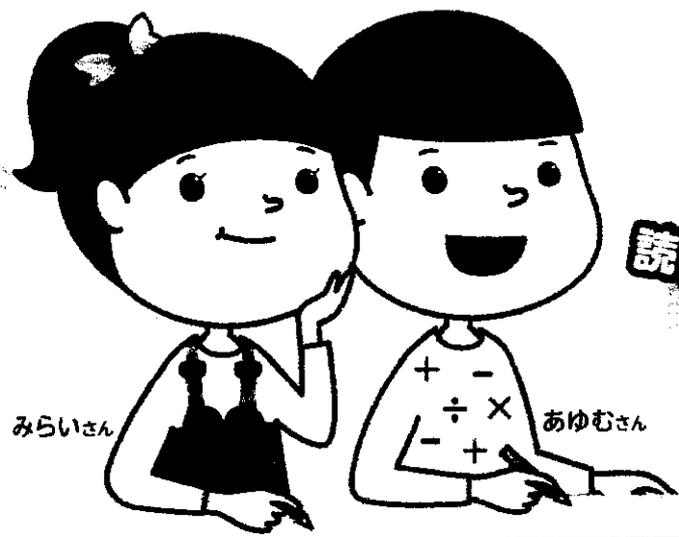
「ありがとう」

応募受付
2024. 7/1(月)
~9/13(金)
※当日消印有効

感謝の心を、未来へつなぐ。

参加賞
ご応募いただいた方
全員に
オリジナルの
参加賞を
プレゼント!

受賞者には
読売新聞社で
開催される
ワークショップに
ご招待!



大賞作品は
読売新聞および
読売KODOMO新聞に
全文掲載
いたします!

募集テーマ ①②③のうちどれかを選び、作文にしてください。(400字詰原稿用紙3枚以内)

① 身近なはたらく人へ、ありがとう

たとえば
はたらいている
家族へ
学校や習い事の
先生へ
街を守る
おまわりさんへ

など、感謝の気持ちを作文にしよう!

② あこがれの仕事、かなえたい夢

たとえば
歌手になって、
人を感動させたい
看護師になって、
病気の人を助けたい
宇宙飛行士になって、
地球のために役立ちたい

など、今の思いを作文にしよう!

③ みんなに伝えたいわたしの町

たとえば
近くのおいしい
ケーキ屋さん
楽しいお祭り
自慢したい
ものや場所

など、あなたの町のことを作文にしよう!

- 賞と賞典(予定)**
- 大賞(3名).....賞状と副賞(図書カード5万円分)
 - 優秀賞(3名).....賞状と副賞(図書カード3万円分)
 - 読売新聞社賞(3名).....賞状と副賞(図書カード2万円分)
 - あんしん財団賞(3名).....賞状と副賞(図書カード2万円分)
 - 選考委員特別賞(3名).....賞状と副賞(図書カード2万円分)
 - 佳作(10名).....賞状と副賞(図書カード5千円分)

受賞された方は、東京都庁で開催される11月9日(土)の表彰式
ならびに11月10日(日)のワークショップにご招待いたします。

応募資格
小学校1年生~6年生 ※下記3つの部に分けて審査します。
●小学1年~2年生の部 ●小学3年~4年生の部 ●小学5年~6年生の部

応募方法
原本郵送またはWebサイトでも受け付けています。
詳しくは、あんしん財団Webサイトをご覧ください。

選考委員

読売新聞東京本社 インベーション本部長 是枝 智
政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久徳
小説家 榎月 美智子 フリーアナウンサー 木佐 彩子
あんしん財団 評議員 榎垣 晶子

お問い合わせ こども作文コンクール事務局
☎03-5577-3074 (平日10:00~18:00)

あんしん財団Webサイト
専用ページを開設中!

あんしん財団 作文 検索



**郵送にて
応募の場合**

下記の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、
作品に添付し、右記事務局にご郵送ください。

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町1-8-11
錦町ビルディング7F

⑤-2

こども作文コンクール

「ありがとう」感謝の心を、未来へつなぐ。
事務局AZ係

個人でご応募される方

④【応募用紙】・⑤【連絡先】を記入し、作品の1枚目に添えて、ホチキス留めしてご郵送ください。

学校や塾などでまとめてご応募される方(団体応募)

それぞれの作品の1枚目に④【応募用紙】を添えて、ホチキス留めしてください
(⑤【連絡先】の記入は不要)。

全ての作品をひとまとめにし、⑥【団体専用応募用紙】を添えてご郵送ください。

参加賞の送付や連絡は、⑥【団体専用応募用紙】の連絡先にいたしますので、
正確にご記入ください。

切り取って封筒の宛名としてご利用ください。
※はがれないようにしっかり糊付けをお願いいたします。

応募受付
2024年7月1日(月)~9月13日(金)
※当日消印有効

**Webサイトより
応募の場合**

詳しくは、あんしん財団Webサイトに掲載しております。

④【応募用紙】を記入し、応募作品の1枚目としてください。

Webサイトの応募フォームから必要事項を入力していただき、作品を添付してご応募ください。

注意事項については、Webサイトをご確認ください。



お問い合わせ

こども作文コンクール事務局 ☎ 03-5577-3074 (平日10:00~18:00)

注意事項

※お一人様1作品に限ります。※応募作品は、自作・未発表のものに限り、連名での応募は認めません。※AIソフトなどを用いて書かれた作文であると発覚した場合には、応募を無効とさせていただきます。※著作権は、読売新聞社に帰属します。応募作品の返却はいたしません。※応募に関する個人情報、本コンクールの選考作業・連絡・発表以外には利用しません。※受賞者には10月下旬ごろ、直接事務局からご連絡いたします。※入賞者の学校名、氏名や入賞作品は、読売新聞および読売 KODOMO 新聞での掲載、読売新聞社のホームページ、あんしん財団の広報誌とホームページ等で発表する予定です。

④【応募用紙】

※応募者は全員記入してください。

テーマ	①身近なはたらく人へ、ありがとう / ②あこがれの仕事、かなえたい夢 / ③みんなに伝えたいわたしの町				
作品タイトル					
ふりがな	ふりがな	立	学年		
氏名	(男・女)	学校名	小学校	年生	
応募のきっかけ	1. 読売新聞 2. 読売KODOMO新聞 3. Webサイト等 4. 学校等からの案内 5. その他 ()				
AIソフトなどを使用しておりません	<input type="checkbox"/> はい				

⑤【連絡先】

※団体応募の方は記入しないでください。

ふりがな					
自宅住所	〒	都道 府県	日中の連絡先 ()		

⑥【団体専用応募用紙】

※学校等を通して応募される方のみ。個人応募の方は送付の必要はありません。

学校名・団体名	立	小学校
所在地	〒	都道 府県
連絡先	()	ご担当者

応募作品の内訳をご記入ください。

テーマ	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	応募人数 合計
①身近なはたらく人へ、ありがとう	名	名	名	名	名	
②あこがれの仕事、かなえたい夢	名	名	名	名	名	
③みんなに伝えたいわたしの町	名	名	名	名	名	
学年別の合計	名	名	名	名	名	

必ずA4サイズ(原寸)に
コピーして
お使いください。

第 20 回 しきなみ子供短歌コンクール
応募用紙

倫理研究所使用欄

No.

7

※多少の字あまり、字たらずでも大丈夫。大きな字でハッキリと書いてね!

7	7	5	7	5

短歌は5-7-5の音で書きます

ふりがな 都と道と府と県 市と区 立 立 立 小学校 学年 年	お名前と学校名 ふりがな 名前 お名前はできるだけ漢字で、ふりがなも忘れずに書いてね!
---	--

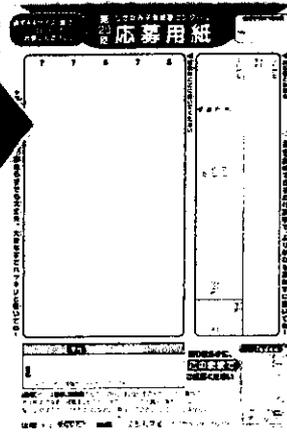
受付 家庭倫理の会使用欄

会名

家庭倫理の会 川口南

*ここに個人情報を入力しないでください。

切り取らずに、
このままで
ご応募ください

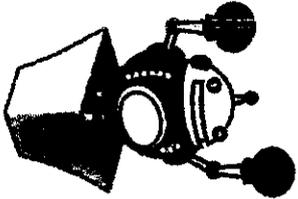


【備考】作品は**自作、未発表**のものに限ります。佳作を含めた全ての入賞作品の著作権は、主催者に帰属するものとし、本コンクールの入賞作品集やホームページ等に使用することがあります。なお、応募作品の返却、訂正はいたしません。

●表彰

優秀な作品には、次のような賞を差し上げます。

個人賞	文部科学大臣賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金10万円
	市村アイテア優秀賞	1名 <td>賞状、トロフィー、奨学金10万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金10万円
	審判委員長特別賞	1名 <td>賞状、トロフィー、奨学金5万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	朝日小学生新聞賞	1名 <td>賞状、トロフィー、奨学金5万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	朝日中高生新聞賞	1名 <td>賞状、トロフィー、奨学金5万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	科学技術館賞	1名 <td>賞状、トロフィー、奨学金5万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	市村アイテア記念賞	6名 <td>賞状、トロフィー、奨学金3万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金3万円
	市村アイテア奨励賞	25名 <td>賞状、トロフィー、奨学金1万円</td>	賞状、トロフィー、奨学金1万円
	市村アイテア奨励賞	50名 <td>賞状</td>	賞状
	協力賞	最大100名 <td>賞状</td>	賞状
団体賞	最優秀団体賞	1団体	賞状額、賞金100万円
	優秀団体賞	2団体	賞状額、賞金50万円
	奨励団体賞	3団体	賞状額、賞金30万円
	努力団体賞	最大10団体	賞状額、賞金10万円



☆応募者全員に、参加賞を贈ります。

【ご指導いただく先生・保護者の方は、下記をお読みください。】

●応募方法

決められた応募用紙にアイテアを記入して別封まで郵送してください。(添付例は下記参照)
★応募期には、工作物は送らなくて大丈夫。
★応募用紙以外に、応募票などの印刷物が必要となります。(入手方法は下記参照)
 などなどの団体様とまとめて応募してください。個人での応募も受け付けています。

【団体様(学校) 学校やクラブを通して応募する場合】

- ・「応募用紙」の他に、「市村アイテア賞応募票(団体様専用)」を1枚お送りください。
 <様式を必ず一緒にお送りください。>
- ・団体様(学校)の担当者は「応募票」に担当等としてお名前を記入してください。

【個人応募】 自分自身で直接応募する場合

- ・「応募用紙」の他に「市村アイテア賞応募票(個人応募用)」を1枚お送りください。
 - ・これまでにご応募した方、表彰を受けていない方にも限りです。
 - ・グループ(3名まで)でも応募できますが、入賞したときの賞金はグループ1つです。
 - ・応募用紙に記入がないことを確認してください。不備の場合は無効になることがあります。
 - ・「応募用紙」「応募票」のフリカキのどこにも、必ず記入してください。
 - ・11月上旬に、入賞及び入賞した方には、次でお知らせいたします。
 - ・表彰式は、財団のホームページで発表します。
 - ・応募品は返却いたしません。
- 応募用紙は、下記担当までお送りください。
 ・応募締切通知は、市村新技術財団のホームページからダウンロードできます。
 ・ダウンロードできない場合は、財団よりお送りいたしますので、下記担当までご連絡ください。

〒143-0021 東京都大田区北馬込1丁目26番10号
 公益財団法人市村新技術財団 市村アイテア賞 担当
 TEL 03-3775-2021 FAX 03-3775-2020
 問合せ・相談用e-mailアドレス zaidan-mado@sgkz.or.jp
 ★市村新技術財団のホームページ(<https://www.sgkz.or.jp>)

●個人情報の取扱い

- ★ 応募申込書に含まれる個人情報は、選考結果の通知のために使用します。
- ★ 第三者への提供
- ★ 賞状が決まったら、表彰者のお名前、所属団体名、学年、アイテアの内部及び、作品の写真・表彰式の写真を公表します。

第55回(令和6年度)

市村アイテア賞

9-1

主催：公益財団法人市村新技術財団
 後援：文部科学省、朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、朝日学生新聞社(朝日小学生新聞)、科学技術館、公益財団法人日本科学技術振興財団、科学技術館

●市村アイテア賞●

市村新技術財団とは、リコー三菱グループを創った故市村清が全財産を寄付してできました。
 市村清は、子供の頃からアイテアを考えることが大好きでした。大人になってからも次々にアイテアを活かして、株式会社リコーを創り、大きく発展させました。その他にいろいろな新しい仕事をする会社を登山創り、人々に「アイテア社長」と呼ばれました。アイテア賞は、子供の頃にいるようなアイテアを考える事が大人になっても大変役に立つという市村清の意志を受けつぎ、子供の発明や工夫の力を育てることを目的としてできました。

●アイテア募集●

生活を便利にしたりの快活にしたりの、想像にやさしいワザイクルのアイテアなど、ちよっとしたヒントで考えたもの、実験をくり返して作り出した物など何でもOKです。新しいアイテアができたなら「市村アイテア賞応募用紙」に記入して送ってください。応募されたアイテアは、専門の先生方が審査して、優秀な作品を表彰します。



- <過去の作品例>
- ・らくらくほうたい
 - ・ラッパ取り出しほう
 - ・万能ロープ
 - ・キラキラ星型昇降機
 - ・誰でも一人で使えるいす
 - ・又ヒートかわかるすべり台

【第55回市村アイテア賞応募について】

●応募資格 小学生・中学生のみなさん(グループ応募も可)

●募集期間 令和6年7月1日(月)～令和6年9月9日(月) 必着(厳守)

●市村アイテア賞「応募用紙」の記入

- ・決められた「応募用紙」に記入してください。
- ・自分で考えたアイテアに限りです。
- ・本やインターネットなどで調べたものなど、そのまま書いたものはお応募できません。
- ・アイテア名は、内容がわかりにくい場合は、そのまま書いたものをお知らせください。
- ・名前にはかんなすりフリカキを添えてください。
- ・説明などの文章は、分かりやすくまとめて記入してください。
- ・手書きの時は日か2日の船達か、黒のペンでフリカキと書いてください。
- ・工作物は作っていても、実験可能であればアイテアだけで応募することができます。

●審査結果と表彰式

- ・受賞者には11月上旬にお知らせします。
- ・表彰式は、個人賞の上位37名と、団体賞の上位6回年の代表者を招待し、令和6年11月15日(金) 科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2番1号)で行います。
- ・個人賞の上位入賞者12名の作品は、表彰式の日から2週間科学技術館に展示します。



自分で考えたアイテアを応募してね

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報(市村アイデア賞関係以外)には使用致しません。

⑨-2

受付No.

市村No.は、記入しないでください

アイデア名		
フリガナ		
名前	学年	
学校名	都・道・府・県 市・区・町・村 <small>(通学している学校名を記入します)</small>	
応募方法	1. 学校から 3. 個人で 2. 説明クラブなどの団体 団体名 (.....)	

※ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)

4. 作品を実際にご覧になりましたか(必ず記入してください)

作りました いま作っている 作っていません

5. 作品が完成していたら、写真を添えてください

2. アイデアの図を添えてください(必ず記入してください)

3. 上の図の説明を書いてください(必ず記入してください)

4. 応募課題【作文・図画両部門共通】

毎日のごはんでおいしかつたことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食
に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してください。
タイトルも自由です。

5. 応募規格

(1) 作文部門 **6**

1部 小学校1～3年 (400字詰め原簿用紙 2枚以内
またはA3の大きい原簿用紙で800字以内)

2部 小学校4～6年 (" 3枚以内)

3部 中学校1～3年 (" 4枚以内)

(2) 図画部門 **10**

1部 小学校1～3年 各部共通

2部 小学校4～6年 概ねB3判(364×515ミリ)もしくは四つ切

3部 中学校1～3年 り(360×540ミリ)の半版用紙を使用。
(四判は制限なし)

(3) 応募規則

JA埼玉県中央会(事務局)への出品は、学校内審査を実施し、各
学年ごとに作文・図画それぞれ3点以内に絞って、ご応募ください。
※P9「応募者明細表」を必ず作品に同封してください。
※ただし、参加賞は学校に提出された作品すべてにお贈りします。
※出品作品は一切返却いたしませんので、ご了解のうえご応募
ください。また、著作権も主催者に属します。

- ① 作品は他のコンテスト等に応募していない未発表の作品に限ります。
- ② 作文用紙は1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名・学年・氏名、3行
目から本文を書き出すようお願いいたします(学校名・学年・氏名が3行になる場合
は4行目から本文を書き出してください)。
- ③ 作品は、各部門1人1点に限ります。
- ④ 合作は応募できません。
- ⑤ 作文部門は、本人による直筆を原則とし、パソコン等により作成した原稿は応
募不可とします。ただし、規整・手に障害をもつ児童・生徒については、応募票
の欄外に記人の場合のみ、パソコン等で作成した原稿の応募を認めます。

⑥ 図画部門は、スローガンや文字を入れたボクスター的なものや台紙に貼ったもの
は応募できません。

⑦ 作品には、次の事項をあらかじめ記入した応募票をつけてください。(P7～P8
参照)。

(ア) 作品の題名(フリガナ)

(イ) 部門

(ウ) 氏名(フリガナ)・性別

※漢字(正式名称)で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合
はその旨を明記してください。

(エ) 学校名(フリガナ)・学年・組

(オ) 学校所在地・郵便番号・電話番号

(カ) 取扱いいJA名(作品を提出したJA名)

⑧ 応募票の貼付など、送付時には下記の点に注意してください。

◇作文

(ア) 応募票は、最終ページの裏面中央に、のり付けしてください。(P7[貼付見本]
参照)。

(イ) 作品は、開いた状態で右上下をホチキスでしっかりとめてください。(クリッ
ク止め不可)

10 ◇図画

(ア) 応募票は、裏面中央にのり付けしてください。(P7[貼付見本]参照)。

(イ) 作品の送付の際は、権力丸めしないでください。

※不備のある作品は審査の対象外となります。

⑨ 作品を送付の際は、各小学校・中学校において、応募者明細表(P9参照)の
添付をお願いします(参加賞をお贈りする際に必要となりますので、必ず学校控
えを取ってからお送りください)。

⑩ 作品および応募者明細表は、学校ごとにまとめて最寄りのJAにお送りくださ
い。JA埼玉県中央会に直送も可とします。

⑪ 普通コンクール作品は絶対に送らないでください(普通コンクール審査会に問
に合わない場合があります)。

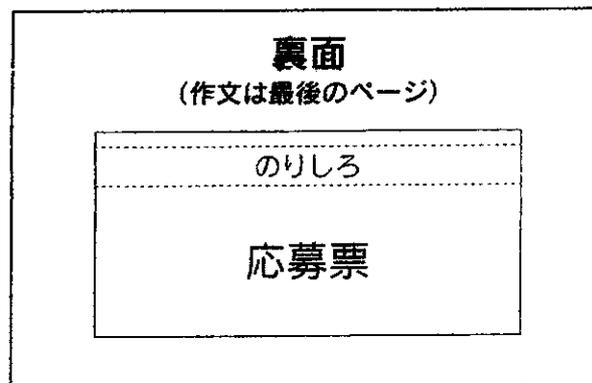
⑫ 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報(入賞通知・発表や表
形式などのほか、県名・学校名・学年・氏名等の一部情報)についてはプレスリリ
ー等へのメディアへの発表、本会の広報媒体(入賞作品集やホームページ等)への
献出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがありま
す。上記および法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール
関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。また、作品を応募
することによって、上記の個人情報使用に承諾したものとします。

個人作品添付用応募票 (記入例)

作品番号	都道府県コード 11	作品番号 ※記入しないでください	部門 作文・ <u>図画</u>
フリカナ			
作品の題名	ごはん、おかわり!		
フリカナ	サイタマ	ハナエ	性別
氏名	埼玉	花枝	男・ <u>女</u>
フリカナ	サイタマシリツウラワチュウオウショウガッコウ		学年
学校名	さいたま市立浦和中央小学校		4年3組
学校所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-9		
電話番号	012-345-6789		
当該JA名	JA埼玉高砂		

- (注) 1. 必要事項を記入の上、作文は最後のページ裏面中央、図画は作品裏面中央に、
下図“のりしろ”部分のみ貼付(のり付け)してください。
 (太い枠で囲まれた部分は必ずご記入ください)
2. プリントまたはコピーして作品に貼付してください。
3. 応募明細表と合わせ、記入漏れや誤記がないよう留意してください。
4. 名前は漢字(正式名称)で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください(表彰状作成等に使用します)。
5. 該当JA名は、作品を提出したJA名を記入してください。(可能な範囲で記入)

[貼付見本]



⑩-3
(⑥も)

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード 11	作品番号	部門 作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			性別
氏名			男・女
フリガナ			学年
学校名		学校	年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード 11	作品番号	部門 作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			性別
氏名			男・女
フリガナ			学年
学校名		学校	年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

第26回川口市防火ポスターコンクール募集要項

児童の火災予防への関心を高めるため、防火に関する絵画を募集し、火災予防の一層の普及を図ることを目的とするもの。

募集期間：令和6年7月1日（月）～9月6日（金）

応募資格：川口市内の小学校に通う児童

題材	表彰		
火災予防の趣旨に沿ったもの。 文字を入れる場合は「火の用心」のように短い言葉としてください。	各部とも次のとおり表彰し、記念品を贈呈します。		
	低学年の部	高学年の部	
	1作品	1作品	賞状 トロフィー
	※防火ポスターの原画となります		
	2作品	2作品	賞状 トロフィー
	2作品	2作品	賞状 トロフィー
	5作品	5作品	賞状
	※応募者全員に参加賞を贈ります。		

応募規定
>低学年の部（1年生から3年生） 八つ切の画用紙（タテ書き） >高学年の部（4年生から6年生） 四つ切の画用紙（タテ書き） ※ 画材・色数は自由とします。

提出方法	審査結果の発表
(1)応募作品の裏面に応募票を貼付してください。 応募票の名前欄は児童の自筆としてください。 （漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。） (2)作品の裏面の余白にも名前を記入してください。 (3)作品は学校ごとにまとめて、 学年別に記入した応募児童名簿を添えてください。	審査結果は10月中旬ごろ各学校あてに通知します。

提出先	入選作品の展示（予定）
川口市消防局予防課またはお近くの消防署に提出してください。	>秋季火災予防運動 令和6年11月6日（水）から15日（金） イオンモール川口前川 1階レストランモール イースト >火災多発期 令和6年12月16日（月）から27日（金） 川口市役所第一本庁舎 1階多目的スペース >川口の図工美術まなび展 令和7年2月15日（土）から24日（月・祝） アートギャラリー・アトリア >春季火災予防運動 令和7年3月1日（土）から7日（金） ショッピングモール（調整中） ※作品展示では、学校名・学年・氏名を掲出します。 また、入選作品の返却は3月中旬の予定です。 予めご了承ください。

審査委員
消防長、消防団長、指導課指導主事、 （公社）川口市防火安全協会長、予防課長

主催：川口市消防局 共催：（公社）川口市防火安全協会 後援：川口市教育委員会
お問い合わせ



川口市消防局

KAWAGUCHI CITY FIRE DEPARTMENT

川口市芝下2丁目1番1号 048-261-8371（予防課直通）



第26回川口市防火ポスターコンクール応募票



⑪-2

がっこうめい 学校名	しょうがっこう 小学校	
くらす クラス	ねん 年	くみ 組
なまえ 名前		

- ・この応募票を作品の裏面にしっかりと貼り、作品の裏面の余白にも名前を書いてください。
- ・名前は必ず**児童の自筆**で記入してください。漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。
- ・1年生から3年生は八つ切のタテ書き、4年生から6年生は四つ切のタテ書きとしてください。
- ・入選作品展示の際、学校名・学年・氏名が掲出されます。また、応募者全員に参加賞を贈ります。

き り と り



第26回川口市防火ポスターコンクール応募票



がっこうめい 学校名	しょうがっこう 小学校	
くらす クラス	ねん 年	くみ 組
なまえ 名前		

- ・この応募票を作品の裏面にしっかりと貼り、作品の裏面の余白にも名前を書いてください。
- ・名前は必ず**児童の自筆**で記入してください。漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。
- ・1年生から3年生は八つ切のタテ書き、4年生から6年生は四つ切のタテ書きとしてください。
- ・入選作品展示の際、学校名・学年・氏名が掲出されます。また、応募者全員に参加賞を贈ります。

き り と り



第26回川口市防火ポスターコンクール応募票



がっこうめい 学校名	しょうがっこう 小学校	
くらす クラス	ねん 年	くみ 組
なまえ 名前		

- ・この応募票を作品の裏面にしっかりと貼り、作品の裏面の余白にも名前を書いてください。
- ・名前は必ず**児童の自筆**で記入してください。漢字、カタカナ、ひらがなは問いません。
- ・1年生から3年生は八つ切のタテ書き、4年生から6年生は四つ切のタテ書きとしてください。
- ・入選作品展示の際、学校名・学年・氏名が掲出されます。また、応募者全員に参加賞を贈ります。

令和6年度明るい選挙啓発ポスター 作品募集(第76回)要項

12

① 趣旨 私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行われなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかいていただきたいのです。

② 応募規定

① 内容

明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。

② 応募資格

小学校児童、中学校・高等学校の生徒

③ 募集期間

令和6年5月7日(火)から令和6年9月6日(金)まで

④ 締切日と提出先

令和6年9月6日(金)までにあなたの住んでいる市区町村または通学している学校のある市区町村の選挙管理委員会に提出してください。

※市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

⑤ 画材

描画材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限りません)

⑥ 大きさの基準

画用紙の四ツ切(542mm×382mm)、ハツ切(382mm×271mm)もしくはそれに準じる大きさ

⑦ 応募上のご注意

(1) 他者の著作物(インターネット等にある写真やイラスト等)を模倣した作品は、応募できません。オリジナル作品に限ります。

★(2) 作品のうら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入してください。

(3) 応募作品は、原則として返却しません。

(4) 入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。

(5) 入賞者の学校名、学年及び氏名を公表させていただきます。

③ 審査

① 第1次審査

各市区町村選挙管理委員会において、小・中・高別に選びます。

② 第2次審査(地方審査)

各都道府県選挙管理委員会において、小・中・高別に応募数に応じ、所定の点数を選んだうえ、第3次審査(中央審査)へ提出します。

③ 第3次審査(中央審査)

第2次審査で選ばれた作品について、下記審査員により入賞作品を決定します。

文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会の各代表審査員

④ 賞

① 小・中・高別に次の賞を贈ります。

(1) 文部科学大臣・総務大臣(連名)の賞状と公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)からの副賞

●小学校：各学年1名 ●中学校：各学年2名 ●高等学校：各学年2名

(2) 公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)の賞状と副賞

●小学校・中学校・高等学校：各学年若干名

② 第3次審査(中央審査)に提出された方全員に、公益財団法人明るい選挙推進協会会長から記念品を贈ります。

⑤ 発表

11月初旬の予定

主催：公益財団法人明るい選挙推進協会 都道府県選挙管理委員会連合会 都道府県選挙管理委員会 市区町村選挙管理委員会
後援：文部科学省 総務省 都道府県教育委員会 市区町村教育委員会

公益財団法人 明るい選挙推進協会

〒102-0082

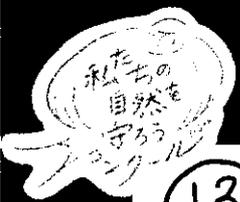
東京都千代田区一番町13-3 ラウンドクロス一番町 7階

電話 03-6380-9891

お問い合わせ・ポスターの提出先は
市区町村の選挙管理委員会に
お願いします。



自然をよく知り、共存する大切さを考えるために、コンクールを開催しています。



小学生

作品のテーマ

13

絵画と作文

①か②をえらぼう!

①『自然の中で遊んだこと』

虫とりや川あそびなど、埼玉県内の自然体験や、家のまわりの自然を観察したことなどを、表現してください。

②『こんな学校にしたい!』

自然の生きものと一緒に遊べる学校

こんな学校なら生きものが喜ぶかもしれないなど学校のアイデアを表現してください。

どうしたら自然と共存した美しいまちになるか、

作品で表現してみましょう。

生きものをかく時は、埼玉県にもともといる野生の生きものを描いてみよう!

用紙サイズ

絵画
ポスター

A3~B3または
四ツ切画用紙

作文
3枚まで

84 400字詰原稿用紙

中学生

作品のテーマ

「地球温暖化」や「ゴミ問題」はテーマではありません

ポスター

『私たちの自然を守ろう』

かつて埼玉県内にあった多彩な自然を取り戻し、未来につなげるためのポスターを「私たちの自然を守ろう」の言葉を入れて描いてください。

作文

①か②をえらぼう!

①『自然の中で感じたこと』

埼玉県内の自然の中で実際に感じたこと、自然への思いなどを表現してください。

②『自然を守るための活動』

森や川、生きものなどを守るための地域の活動を調べ、感想や自分でやってみたいことを表現してください。

応募方法

応募個票を作品に貼り (HP掲載の応募の手順pdfを参照)、2024年9月20日(金)までに応募先へ郵送、またはご持参ください。

●注意 作品は返却いたしません。作品の著作権、使用权、所有権は主催者に帰属します。自作、未発表の作品に限ります。絵画、ポスターは、半立体・立体は受け付けません。受賞者の作品は、展示やHP等で、氏名、学校名、学年とともに公開されます。

*いただいた個人情報、当コンクール以外では使用しません。

受賞者へ、10月上旬に通知します。

受賞者発表

知事賞 各部門1点、埼玉県生態系保護協会会長賞 各部門3点、朝日新聞社賞 各部門3点、優秀賞 各部門5点、優良賞 各部門8点、功労賞 各部門15点 受賞点数は予定です。

部門 作文 [小学生部門、中学生部門]
絵画 [1~3年部門、4~6年部門]
ポスター部門 (中学生)

応募者全員に参加賞

受賞者に表彰状と副賞を進呈!

応募先

(公財) 埼玉県生態系保護協会

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5F
Tel.048-645-0570
Fax.048-647-1500



www.eco-saitama.or.jp

応募の詳細はHPでも掲載しています

かいた作品を囲んでください

応募個票

小学生

中学生

絵画

作文

ポスター

作文

テーマ①

テーマ①

ポスター

テーマ①

テーマ②

テーマ②

テーマ②

どんな思いを込めてかきましたか

応募者

氏名

学校名

応募の種類

学校応募

個人応募

年

組

個人応募は自宅住所と電話番号を記入

〒

電話

絵の題名

18-2

市町立
村私

小学校

年

組

ふりがな

おなまえ

千

自宅の住所

自宅の電話番号

点線部分を切り取り、作品の裏面に貼付してください。

絵の題名

市町立
村私

小学校

年

組

ふりがな

おなまえ

千

自宅の住所

自宅の電話番号

点線部分を切り取り、作品の裏面に貼付してください。

絵の題名

市町立
村私

小学校

年

組

ふりがな

おなまえ

千

自宅の住所

自宅の電話番号

絵の裏面・右下部分に貼ってください

絵の題名

市町立
村私

小学校

年

組

ふりがな

おなまえ

千

自宅の住所

自宅の電話番号

点線部分を切り取り、作品の裏面に貼付してください。

絵の題名

市町立
村私

小学校

年

組

ふりがな

おなまえ

千

自宅の住所

自宅の電話番号

点線部分を切り取り、作品の裏面に貼付してください。

絵の題名

市町立
村私

小学校

年

組

ふりがな

おなまえ

千

自宅の住所

自宅の電話番号

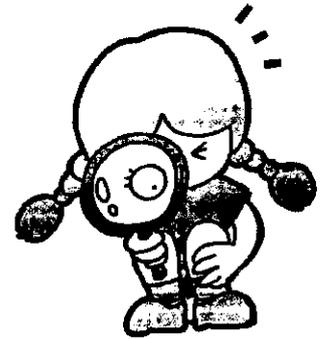
絵の裏面・右下部分に貼ってください

第19回

主催：公益財団法人川口市公園緑地公社

小学生「身近な生き物」

絵画コンクール について



このコンクールは、身近な生き物の絵を描くことによって、身の回りにある自然を見つけ、自然とふれあい、自然の面白さに気付いてもらうことを目的としています。

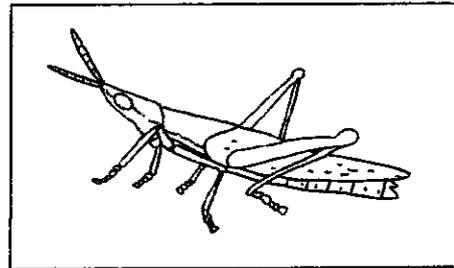
さらには自然と関わりあうことで、豊かな心を育み、身近な環境について考えるきっかけとなってほしいと考えています。

したがって、絵の上手、下手は関係ありません。身近な生き物をよく見て、たくさんの「発見」を絵に描いてください。

川口市内小学生1～3年生

募集作品テーマ

「身近な生き物」(市内限定)



- ◎家や学校の近くなど、川口市内で見つけた生き物の絵を描いてください。
- ◎学校の生活科や理科の授業での発見を描いたものでもかまいません。
- ◎生き物はミミズでも、バッタでも何でも良いです。
- ◎ただし、植物や人が飼育している生物(犬・猫・金魚等のペット)は対象外とします。

作品規定

用紙・・・画用紙・八つ切りサイズ

画材・・・自由

※1人で複数応募可

応募方法

応募用紙(コピー可)に必要事項を記入し、作品裏面に添付して、小学校ごとにまとめて応募してください。

○応募受付期間：令和6年9月4日(水)～9月18日(水)

○応募受付場所：教育研究所芝園分室

応募用紙

小学校一年生

きりとり

※イヌ・ネコ・金魚など、ペットは対象外です。

「身近な生き物」 絵画コンクール応募用紙



学校名・学年 (1～3年生が対象です)	小学校	年	組
(ふりがな) 氏名			
生き物の名前 (わからなければ 記入しなくて結構です)			
生き物を見つけた場所 (わかる範囲の住所を記入してく ださい 市外は対象外となります のでご注意ください)	川口市 注意！！(川口市外で見つけた生き物は対象外です)		
生き物を見つけた日にち	月	日	
担任の先生の氏名			

きりとり

※イヌ・ネコ・金魚など、ペットは対象外です。

「身近な生き物」 絵画コンクール応募用紙



学校名・学年 (1～3年生が対象です)	小学校	年	組
(ふりがな) 氏名			
生き物の名前 (わからなければ 記入しなくて結構です)			
生き物を見つけた場所 (わかる範囲の住所を記入してく ださい 市外は対象外となります のでご注意ください)	川口市 注意！！(川口市外で見つけた生き物は対象外です)		
生き物を見つけた日にち	月	日	
担任の先生の氏名			

令和6年度 薬物乱用防止啓発ポスター 募集要領

1 目 的

若年層における薬物乱用防止の普及啓発を図るため、県内の児童生徒から薬物乱用防止啓発ポスターの作品を募集し、優秀作品を選考します。優秀作品は、薬物乱用防止啓発ポスター等に活用し、薬物乱用の危険性を広く県民に呼びかけます。

2 主 催

埼玉県、一般社団法人埼玉県薬剤師会

3 後 援

埼玉県教育委員会、さいたま市、さいたま市教育委員会、川越市、越谷市、川口市、埼玉新聞社

4 応募資格

埼玉県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒

(ただし、小学校及び特別支援学校の小学部の児童は5、6学年に限る)

※小学4年生以下は対象外ですので御注意ください。

※該当しない学年の児童から作品提出があった場合は、選外となります。

5 募集課題

『薬物乱用防止の啓発』に関するもの

- ・喫煙防止、飲酒防止の啓発に関するものを除く
- ・極端な表現や不適切な表現を使用しないこと
(例) 「死」「殺」などの表現
- ・医薬品に対する誤解や偏見を招く言葉は使用しないこと
(例) 「くすり」「薬」「DRUG」という言葉は、医薬品を指すこともあります。「違法薬物」「薬物乱用」等の文言を使用してください。
- ・特定の医薬品が類推される表現がないこと
- ・薬物依存者に対する差別や偏見につながる表現でないこと(人権等にも配慮した表現とすること)

6 応募方法

- (1) 応募点数 1人1点
- (2) 応募期間 令和6年9月2日(月)～9月9日(月) 17時 必着
※持参も郵送も必着です。
17時以降は受付できませんので、注意してください。
- (3) 応募先 担当の保健所等(別紙1参照)
※学校ごとに応募用紙(別紙2)に取りまとめ、応募作品に添付してください。
- (4) 問合せ先

一般社団法人埼玉県薬剤師会 事務局業務第一課
Tel 048-827-0060
埼玉県保健医療部薬務課 薬物対策・献血担当
Tel 048-830-3633

7 応募上の注意

(1) 作品は、応募資格、募集課題、応募作品基準に合ったものを提出してください。
※応募資格、募集課題、応募作品基準に合わないものは、選外となります。

(2) 応募作品の裏面には、次のことを明記してください。
なお、氏名及び学校名には、必ずふりがなをつけてください。
ア 応募者の氏名・学年
イ 学校名・学校所在地

(3) 作品は丸めたり、折り曲げたりしないでください。

8 応募作品基準

(1) 応募作品は、未発表の創作作品に限ります。
また、合作（2人以上で描いた作品）は認められません。
※未発表とは過去に公募展（審査のあるもの）に応募陳列されたことがないものをいいます。
※盗作、模写、自作でない作品、あるいは発表済みの作品とみなされた場合は入賞・入選を取り消します。
※著作権、肖像権等の問題が生じないように十分注意し、生じた場合は出品者の責任において処理してください。

(2) 用紙は、B3版（JIS）または画用紙四ツ切サイズの内紙を、縦長に使用してください。（横長は不可）
なお、紙質は原則として自由です。

(3) 色彩及び文字の使用は、原則自由です。（ただし、金・銀等のメタリック系及び蛍光色はポスターにしたとき色がよく出ないので使用しないでください。）

(4) パソコンで印刷した作品及び何かを貼り付ける等の立体表現を用いた作品は、不可とします。

おもて <見 本> うら

縦
長

薬物乱用は
「ダメゼッタイ。」



埼玉県マスコット
コバトン

学 校 名	さいたま市立埼玉小学校		
学 校 所 在 地	さいたま市浦和区高砂 3-15-1		
氏 名	さいたま市立 埼玉 太郎	学 年	6年

ふりがなをつける

B3版または画用紙四ツ切サイズ

9 審 査

「薬物乱用防止啓発ポスターの選考要領」に基づく選考委員会で審査を行います。

10 入賞区分

以下のとおりです。

入賞区分	小学生の部	中学生の部	高校生の部
最 優 秀 賞	1点	1点	1点
優 秀 賞	3点	3点	1点～2点
埼玉県薬剤師会長賞	数十点		

11 入賞作品の発表

令和6年10月頃に応募先から受賞者が属する学校長宛てに通知します。

12 賞状の授与

最優秀賞、優秀賞及び埼玉県薬剤師会長賞の受賞者に、賞状を授与します。
なお、最優秀賞及び優秀賞の受賞者には、埼玉県薬剤師会学術大会において賞状を授与します。

13 作品の活用

最優秀賞及び優秀賞の作品は、学校名、学年、受賞者氏名を記載し、以下のとおり活用します。

- ・薬物乱用防止啓発ポスター等として印刷し、イベントなどに活用。
- ・埼玉県及び埼玉県薬剤師会のホームページ等に掲載。

14 著作権の帰属

応募作品の著作権は、主催者に帰属します。

15 その他

応募作品は、審査終了後に応募先から参加賞と併せて、各学校に返却します。

【作品裏面 添付用紙】 コピーをしてご活用ください。

ふりがな			
学 校 名			
学校所在地			
ふりがな			
氏 名		学年	年

応募のきまり

応募資格
小学生

テーマ 『海とさかなとわたしたち』

たくさんのいのちを育てている海。わたしたちが普段食べている魚。海も魚も、わたしたちのくらしと深くつながっています。なぜ? どうして? と、海や魚のふしぎやその美しさに目をむけて、自由研究、観察図、作文、工作、絵画で「表現」してみましょう。



審査員

猿渡 敏郎

東京大学大気海洋研究所 助教(審査委員長)

長谷川 裕康

農林水産省 水産庁 増殖推進部 研究指導課長

有本 淳

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官

亀井 雅彦

海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部長

桑原 隆治

水産研究・教育機構 研究戦略部長

神保 充

日本水産学会・北里大学海洋生命科学部 教授

森田 和良

文京学院大学 人間学部 児童発達学科 特任教授

小林 哲

朝日新聞社 科学みらい部長

吉田 由紀

朝日学生新聞社 編集部長

吉田 桂子

株式会社ニッスイ コーポレートコミュニケーション部長

個人応募 / 学校・団体応募

以下の2部門5分野から選んでください。下記の規定にそって作品をまとめてください。

研究部門

観察図 分野

A3判(29.7cm×42cm)か、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙を使用。下記の4項目を記入する。

- ①テーマ ②動機(なぜ、この題材をえらんだか)
③観察図を描いて分かったこと ④感想など
※貼り絵、写真の挿入禁止。

自由研究 分野

スケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)に、文章、絵、写真などを見やすくまとめる。

※サイズは、スケッチブック等の場合、B4判サイズ以内で、枚数は12枚(24ページ)以内(表紙・参考資料を含む)。
※資料を添付する場合は、三辺の合計が100cm以内、重さ3キロ以内。
※資料などで、貴重なものや壊れやすいもの場合は送付せず、写真などで代用する。

創作部門

絵画 分野

A3判(29.7cm×42cm)、または、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙1枚(八つ切りなど小さい分には応募可能)。

※「絵画」は写真や図鑑、インターネットの画像をそのまま描くのではなく、実際に見た光景や想像した世界を描くこと。
※デジタル作品の禁止。

作文 分野

(劇作文も含みます)

400字づめ原稿用紙5枚以内。薄い文字がないように、丁寧に書く。

※1枚目の1行目にタイトル、2行目に学校(団体)名・氏名を記入。

工作 分野

(絵本も含みます)

工作作品:高さ+奥行+横幅の三辺の合計が100cm以内。重さが3キロ以内。

絵本作品:B4判(25.7cm×36.4cm)サイズ以内のスケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)を使用し、10枚(表紙を含め20ページ)以内にまとめる。

※壊れやすい材料や液体、あるいは液体状の素材を作品に使わないでください。

※オンライン応募の場合は、作品の高さ・奥行・横幅を記入。

個人応募は各家庭からの応募です。学校や団体からの応募は1名であっても学校・団体応募となります。